



## 子どもシェルターのボランティア講座

子どもセンターてんぽは、児童虐待等が理由で安心して暮らせる場所がない10代後半の子どもたちが生活するシェルター（定員：男女6名、場所は非公開〈横浜市内〉）と自立援助ホーム（定員：女子6名、場所は南足柄市）を運営しているNPO法人です。今回、シェルターの日中および宿泊のボランティア（特に土日不足しています！）に関心のある方を募集する講座を開催します。

ボランティアをお考えの方はもちろん、子どものシェルターや自立援助ホームでの支援に関心のある方は、是非ご参加ください。ボランティアにご登録いただくには、原則として4回の講座を全て受講していただいた上で、ボランティア登録を希望された方の中から、書類選考および面接、実習と進んでいただき、適性をみさせていただきますが、本講座自体は、4回全ての出席が難しい方でも受講できます。

**（実施期間）平成26年3月1日（土）～3月29日（土） 全4回**

**面接 4/12（土）、マニュアル説明 4/19（土）**

**（開催場所）第1回および面接&マニュアル説明 横浜市社会福祉センター**

横浜市横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター9階

**第2, 3, 4回 横浜市西区福祉保健活動拠点「フクシア」**

横浜市西区高島2丁目7番1号ファーストプレイス横浜3階

（定員）20名

（受講料）1回あたり1000円（各回の当日にいただきます。）

（申込方法）平成26年2月17日（月）までに、裏面の申込書に記入の上、下記事務局宛にファックスまたはご郵送ください。

（予定カリキュラム）

	日時	テーマ	学習内容・学習方法	講師予定者
第1回	3/1(土) 9:10-12:00	てんぽの必要性と子どもシェルターにおける支援	（前半）子どもシェルターの必要性、どんな子どもを対象にしているか等。（後半）シェルター利用者に対して、どんな支援を行っているか。（講義・質疑応答、感想文作成）	シェルタースタッフ、事務局長 高橋温
第2回	3/8(土) 9:10-12:00	子どもの話を聴くとは	子どもの話を聴くとはどういうことか。そこから見えてくる子どもたちの現状。（講義・質疑応答、感想文作成）	横浜チャイルドライン代表理事 徳丸のり子
第3回	3/22(土) 9:10-12:00	子どもの権利・児童虐待	（前半）子どもの権利の意義など。（後半）児童虐待を受けた子どもの特性など（講義、グループミーティング、感想文作成）	理事長/弁護士 影山秀人、理事/弁護士 東玲子
第4回	3/29(土) 9:10-12:00	ボランティアと子どもの関わり	シェルターにおける利用者支援の中で、ボランティアにはどのように関わってもらいたいかをスタッフから説明し、先輩ボランティアから体験を話してもらった上で、グループミーティング。	シェルタースタッフ、現ボランティア
	4/12(土) 9:10-12:00		ボランティア希望者の書類選考後の個別面接	シェルタースタッフ
	4/19(土) 9:10-12:00		ボランティアマニュアルを使った仕事内容の説明	シェルタースタッフ

（問合せ先） 特定非営利活動法人子どもセンターてんぽ 事務局

横浜市港北区新横浜2丁目4番6号 新横浜法律事務所内

TEL 045-473-1959 FAX 045-477-5822

E-mail: info@tempo-kanagawa.org HP: http://www.tempo-kanagawa.org/

私は、以下のとおりボランティア養成講座を申し込みます。

お名前	
ご住所	
日中連絡可能な電話番号	
ご職業	
受講希望講座 (希望する回全てに○をつけてください)	( ) 第1回 (3 / 1) ( ) 第2回 (3 / 8) ( ) 第3回 (3 / 22) ( ) 第4回 (3 / 29)

【横浜市社会福祉センター】

横浜市健康福祉総合センターの地図とアクセス

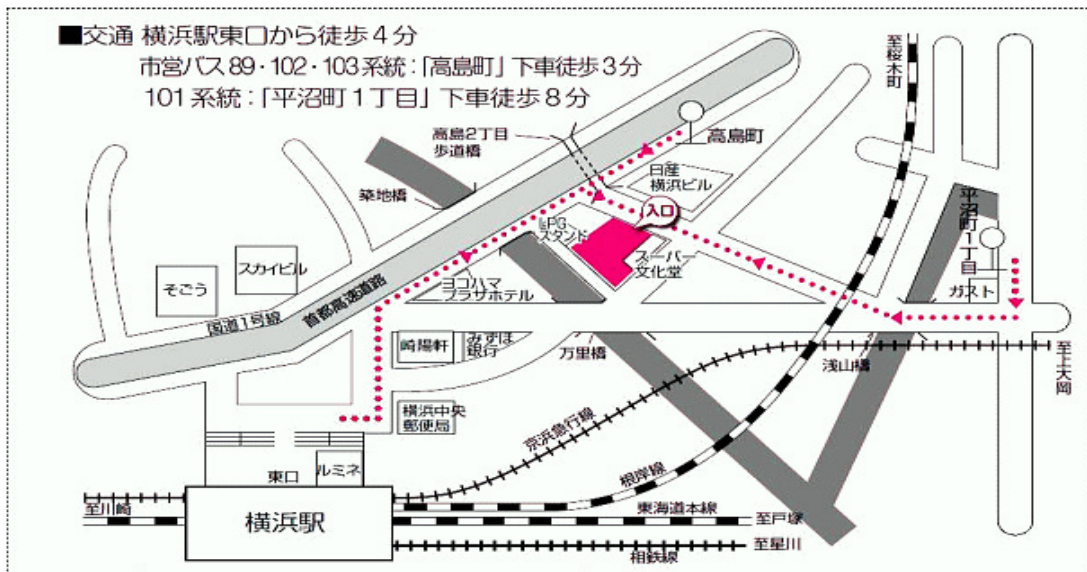


最寄り駅【駅出口】からのアクセス

Yahoo!地図情報より  
 1. 桜木町[南1A] (0分) 2. 桜木町[JR出口] (2分) 3. 馬車道[1a] (7分)

(会場周辺地図)

【フクシア】



〒220-0011 横浜市西区高島2-7-1 ファーストプレイス横浜3階  
 TEL : 045-450-5005 / FAX : 045-451-3131